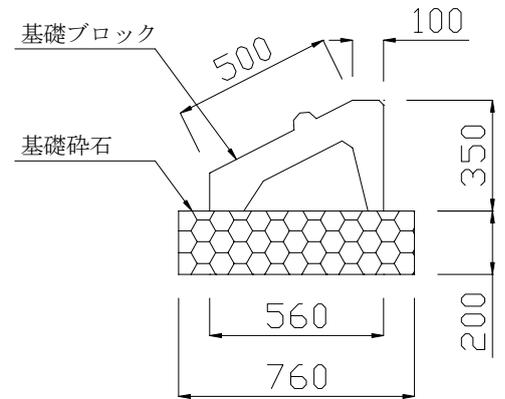


R用ブロック施工手順 (1 : 0.50 ・ R=7 m)

基礎工 (基礎ブロック設置)



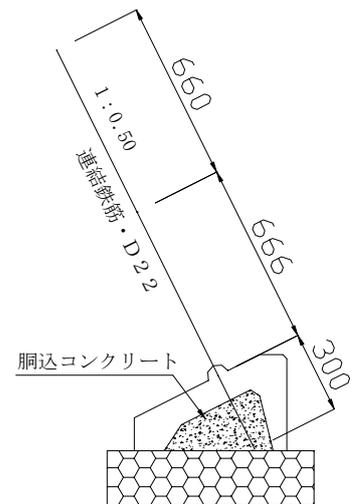
基礎碎石を施工後、所定の位置へ基礎ブロックを設置。縦断勾配は原則として水平とする。勾配がある場合は7%以下で一定勾配とする。



基礎工 (胴込コンクリート打設・鉄筋挿入)



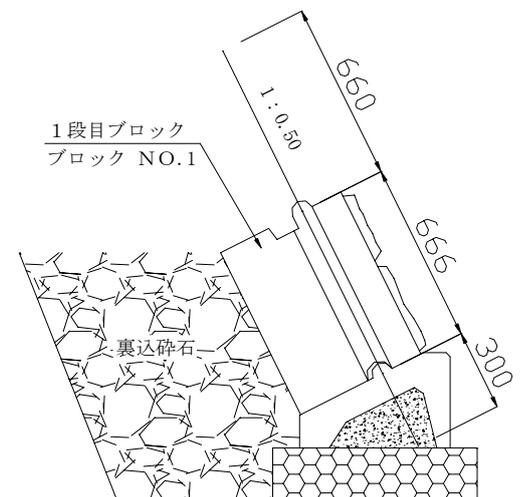
基礎ブロック設置後、胴込コンクリートを打設。位置を確認の上、連結鉄筋を基礎へ30cm挿入。



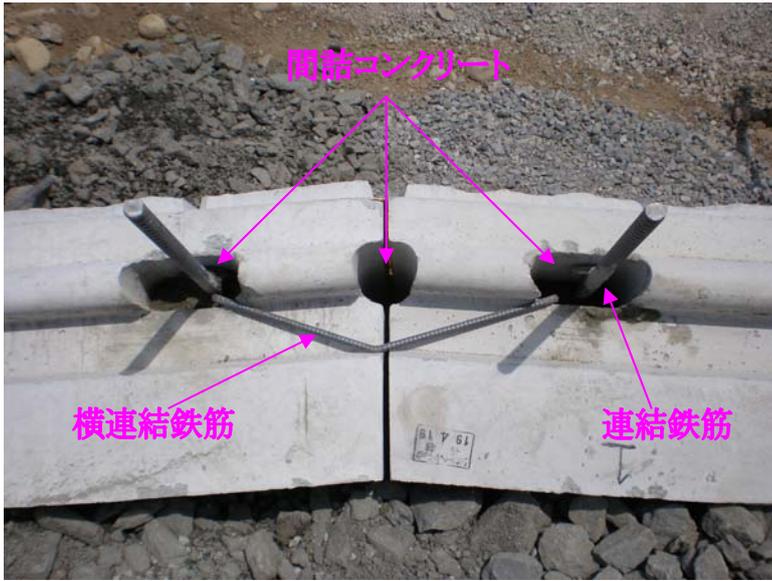
1段目ブロック設置 (ブロックNO, 1) ・裏込碎石工



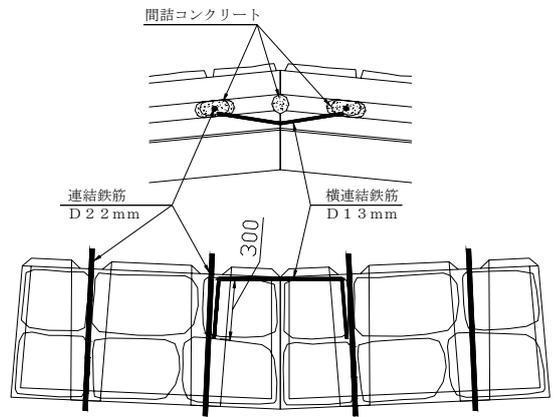
1段目ブロック (NO.1) を専用吊金具で設置。裏込碎石を施工する。



横連結鉄筋設置・間詰コンクリート打設



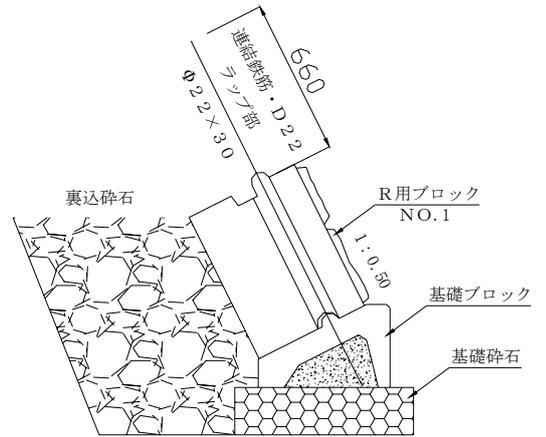
横連結鉄筋を設置後、間詰コンクリートを打設。
1 段目ブロックは基礎へ定着させるため、1 段のみで打設を行う。



1 段目ブロック設置完了 (ブロックNO, 1)



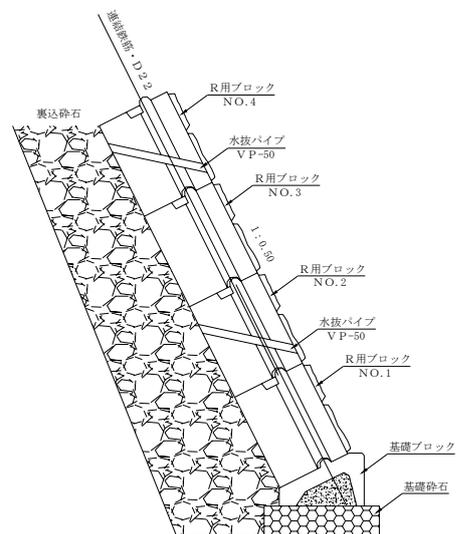
2 段目以降は工程により、ブロック設置→裏込工→横連結鉄筋設置の工程で数段積み上げて連結鉄筋を挿入し、間詰コンクリートを打設する。



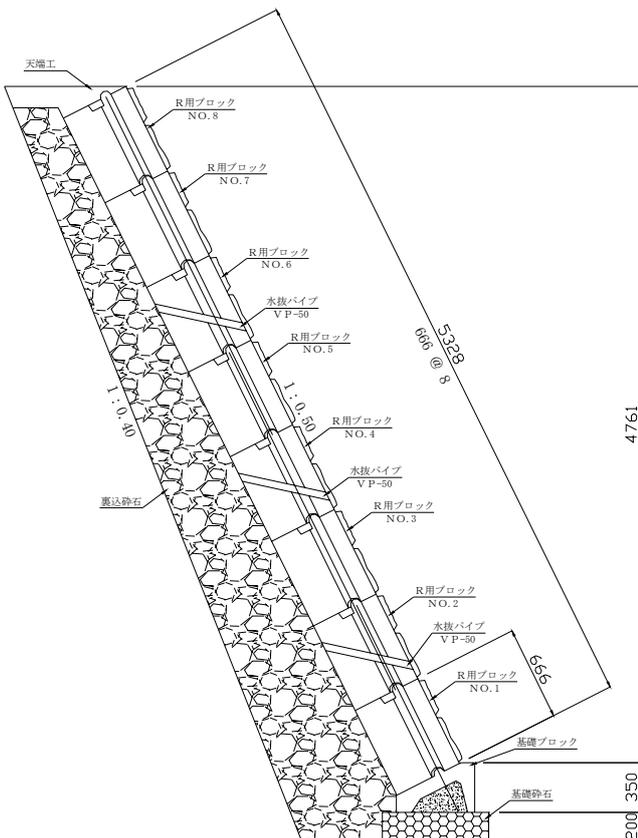
4 段目ブロック設置完了 (ブロックNO, 1~4)



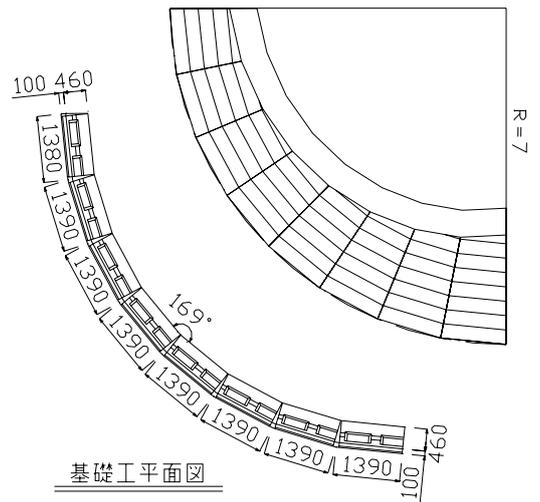
NO.2・4・6は水抜きパイプを設置する。



ブロック設置完了 (ブロックNO, 1~8)



参考平面図



基礎工平面図

